

ビジョンの推進（評価）について

枚方市上下水道局では、令和4年3月に策定した「枚方市水道ビジョン 2022」及び「枚方市下水道ビジョン 2022」等に基づく各施策の進捗管理等を目的に評価を実施しています。

1. 内部評価について

(1) 経営評価（経年比較・類似団体との比較評価）

総務省の「**経営比較分析表**」を用いた評価とします。

「**経営比較分析表**」：総務省の公営企業の見える化を推進する取り組みとして、平成 26 年度決算から策定、公表することとなった分析表。公営企業の経営及び施設の状況を表す主要な経営指標とその分析で構成。

(2) 施策評価（ビジョン 2022 に基づく各施策を評価）

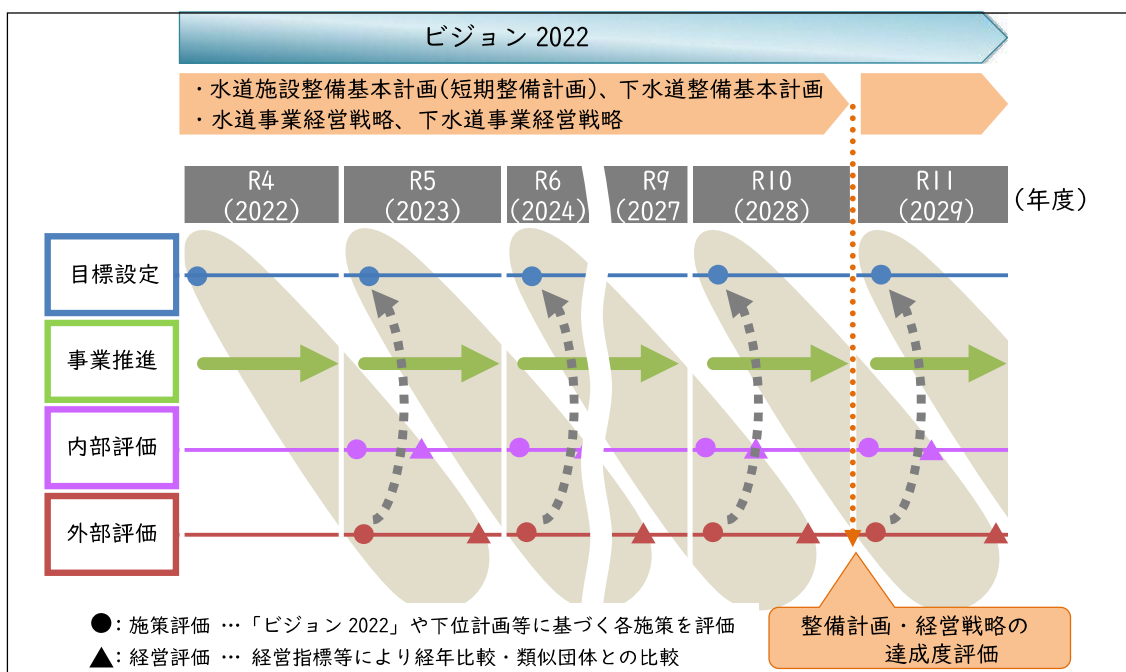
「ビジョン 2022」に掲げる基本方向や取り組みの方向性に対する指標の進捗と、具体的取組の各年度の達成状況を確認することにより評価します。

2. 外部評価について

上下水道局で行った内部評価に対する外部評価は、上下水道事業経営審議会の担当事務である「上下水道事業の経営及び事業の経営及び事業の評価に関する事項」に基づき、上下水道事業経営審議会で行うものです。

なお、今回の報告は速報版であり、令和4年度決算確定後の第2回審議会で、経営比較分析表等による経営評価と施策評価（確定版）の報告により、外部評価を行います。

3. 評価のしくみ



【施策評価の方法】

取り組みの方向性 基本方向

3	水道施設等の適切な維持管理	③施策評価	強靱（確実な給水の確保）	施策評価	S																								
取り組みの方向性	●水道施設・管路の老朽化等の原因による事故の防止や安全な水の安定供給のため、水道施設等の点検・維持・修繕を実施します。				評価理由 配水場や設備の点検や計画的な更新、漏水の早期発見により、事故防止につながっています。そのため、評価を「S」としました。																								
指標	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>R3年度末 (基準)</th> <th>前々年度 実績値</th> <th>前年度 実績値</th> <th>R4実績値 (R5に評価)</th> <th>目標 (R10)</th> <th>評価</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3-(1) 浄水場・配水場等の設備機器の保守点検実施率(%)</td> <td>143.1</td> <td>①指標</td> <td>1</td> <td>160.5</td> <td>100.0</td> <td>s</td> <td>保守点検の実施回数/目標回数×100 (職員による点検含む)</td> </tr> </tbody> </table>					指標名	R3年度末 (基準)	前々年度 実績値	前年度 実績値	R4実績値 (R5に評価)	目標 (R10)	評価	説明	3-(1) 浄水場・配水場等の設備機器の保守点検実施率(%)	143.1	①指標	1	160.5	100.0	s	保守点検の実施回数/目標回数×100 (職員による点検含む)								
指標名	R3年度末 (基準)	前々年度 実績値	前年度 実績値	R4実績値 (R5に評価)	目標 (R10)	評価	説明																						
3-(1) 浄水場・配水場等の設備機器の保守点検実施率(%)	143.1	①指標	1	160.5	100.0	s	保守点検の実施回数/目標回数×100 (職員による点検含む)																						
具体的取組	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">取組内容</th> <th colspan="3">R4 目標</th> <th rowspan="2">前々年度</th> <th rowspan="2">前年度</th> <th rowspan="2">達成状況</th> </tr> <tr> <th colspan="3">R4 実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3-① 水道施設整備基本計画に基づき、電気計装設備、ポンプ設備の計画的な更新改良工事を実施します。</td> <td colspan="3">電気計装設備、ポンプ設備の計画的な更新改良工事と整備の実施します。 北山配水場の電気計装設備、高度浄水施設のポンプ設備等の工事を実施しました。</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>3-② 地下漏水の早期発見により、水道水の安全・安定供給と道路陥没等の二次災害の未然防止に努めます。</td> <td colspan="3">市内全件の鉄道横断管や国道1号横断管の漏水調査や水管襦調査を実施し、不備箇所を発見した場合は速やかに修繕を実施します。 鉄道横断管路漏水調査27件、国道1号横断管路漏水調査40件の調査を実施し、不備箇所は修繕を実施しました。</td> <td></td> <td></td> <td>◎</td> </tr> </tbody> </table>					取組内容	R4 目標			前々年度	前年度	達成状況	R4 実績			3-① 水道施設整備基本計画に基づき、電気計装設備、ポンプ設備の計画的な更新改良工事を実施します。	電気計装設備、ポンプ設備の計画的な更新改良工事と整備の実施します。 北山配水場の電気計装設備、高度浄水施設のポンプ設備等の工事を実施しました。			-	-	◎	3-② 地下漏水の早期発見により、水道水の安全・安定供給と道路陥没等の二次災害の未然防止に努めます。	市内全件の鉄道横断管や国道1号横断管の漏水調査や水管襦調査を実施し、不備箇所を発見した場合は速やかに修繕を実施します。 鉄道横断管路漏水調査27件、国道1号横断管路漏水調査40件の調査を実施し、不備箇所は修繕を実施しました。					◎
取組内容	R4 目標			前々年度	前年度		達成状況																						
	R4 実績																												
3-① 水道施設整備基本計画に基づき、電気計装設備、ポンプ設備の計画的な更新改良工事を実施します。	電気計装設備、ポンプ設備の計画的な更新改良工事と整備の実施します。 北山配水場の電気計装設備、高度浄水施設のポンプ設備等の工事を実施しました。			-	-	◎																							
3-② 地下漏水の早期発見により、水道水の安全・安定供給と道路陥没等の二次災害の未然防止に努めます。	市内全件の鉄道横断管や国道1号横断管の漏水調査や水管襦調査を実施し、不備箇所を発見した場合は速やかに修繕を実施します。 鉄道横断管路漏水調査27件、国道1号横断管路漏水調査40件の調査を実施し、不備箇所は修繕を実施しました。					◎																							
今後の方向性	今後も引き続き取り組んでいきます。																												

【評価基準】

①指標

評価基準は以下の4段階評価とします。

評価	説明
s	目標達成に向けて、計画どおり進んでいるもの。
a	計画に対して若干の遅れがみられるが、目標達成に向けて引き続き取り組むもの。
b	目標達成に向けて、事業の実施手法等の改善を要するもの。
c	目標達成に向けて、抜本的な見直しを要するもの。

②具体的取組

評価基準は以下の5段階評価とします。

評価	説明
◎	取組内容が順調に進み、今後も継続して実施するもの。
○	取組内容が若干の遅れがあるものの、継続して目標に向けて取り組みを進めるもの。
△	取組内容に遅れが生じ、取組内容や取組方法を検討すべきもの。
×	取り組みができないもの。(取り組みを中止するもの。)
完了	取組内容が順調に進み、完了したものの。

③施策評価

S・A・B・Cの4段階評価とします。

(評価の流れ)

担当部署による自己評価

①指標
②具体的取組



事務局による施策評価

		②具体的取組			
		◎	○	△	×
①指標	s	S	S	A	A
	a	S	A	B	B
	b	A	B	B	C
	c	A	B	C	C

※①指標や②具体的取組の項目が複数ある場合は、評価を平均して採用します。